



Topics
1

令和3年度文部科学大臣優秀教職員表彰について

令和3年度文部科学大臣優秀教職員表彰式が、令和4年1月13日に文部科学省本省にて行われました。この表彰は、学校教育における教育実践等に顕著な成果を上げた教職員及び教職員組織に対して、その功績を表彰するとともに広く周知し、併せて我が国の教職員の意欲及び資質能力の向上に資することを目的とするものです。今年度は、過去に本県の教職員表彰を受賞した方の中から選ばれた下記一覧の8名の方が受賞されました。今後の更なるご活躍を期待いたします。

■優秀教職員表彰受賞者一覧

氏名	所属	受賞内容	本県での過去の受賞歴
松田 五月	土佐市立高岡第一小学校	学校運営への参画と若年教員の積極的育成及び学校の課題解決への寄与	平成27年度土佐の教育実践表彰 平成29年度土佐の教育奨励表彰
堀内 克良	日高村立日下小学校	学校運営に対する主体的・積極的な参画と寄り添いのある学級経営の取組	平成27年度土佐の教育実践表彰 令和元年度土佐の教育奨励表彰
藤本 あかり	高知市立旭中学校	学校の組織力向上と学力向上に向けた多大な貢献	平成28年度土佐の教育実践表彰 令和元年度土佐の教育奨励表彰
野村 令子	高知市立潮江中学校	学校の組織力向上に向けた多大な貢献	平成29年度土佐の教育実践表彰 令和元年度土佐の教育奨励表彰
青木 宏仁	高知県立高知農業高等学校	新たな専門教育の指導方法の開発と地道な実践による成果、組織への寄与	平成17・22年度土佐の教育実践表彰 平成29年度土佐の教育奨励表彰
吉川 佳子	高知県立伊野商業高等学校	生徒の進路に対する意識付けと、地域との連携を軸とした取組	平成22年度土佐の教育実践表彰 令和元年度土佐の教育奨励表彰
庄崎 里華	高知県立幡多農業高等学校	英語力の育成を図るとともに英語教育の充実発展に向けた取組	平成27年度土佐の教育実践表彰 令和元年度土佐の教育奨励表彰
岡村 幸文	高知県立安芸高等学校	学校運営に参画し職責を果たすとともに部活動を通じた生徒の育成への寄与	平成28年度土佐の教育実践表彰 令和元年度土佐の教育奨励表彰



詳しくは教職員・福利課までお問い合わせください。
教職員・福利課 人事企画担当 TEL: 088-821-4903



Topics
2

令和3年度教職員等表彰について

教職員等表彰は、教育活動が優れ、成果の著しい学校、保育所等及び共同調理場並びに教育関係者であつて特に功績が顕著なもの及び全体の奉仕者として他の模範となる職員を表彰するものです。

表彰式（令和3年11月29日）には、高知県議会 森田 英二 議長、高知県市町村教育委員会連合会 竹内 信人 会長、高知県小中学校長会 山本 儀浩 副会長、高知県高等学校長協会 高岸 憲二 会長にご臨席いただきました。伊藤 博明 教育長の式辞の後、「学校表彰」「土佐の教育功績表彰」「土佐の教育奨励表彰」の表彰を行い、最後に、高知県立高知東工業高等学校 橋本 浩 校長の謝辞で締めくくられました。受賞者の皆様のごからの活躍を大いに期待いたします。

■教育研究実践表彰（優れた教育研究を実践した学校を表彰）

受賞校	受賞内容
芸西村立芸西中学校	生徒による主体的な授業づくりと「教科共通の取組」を設定した組織的な授業改善の取組
高知市立旭東小学校	「わかる」と「できる」の実感がある授業づくりを通じた国語科を中心とした授業改善の取組
高知市立春野東小学校	メンター制を活用した「自ら課題意識を持ち、共に学び成長する教師」を目指した取組
高知市立城東中学校	教科会等を中心とした授業力向上や「学びの保健室」による不登校生徒への支援の取組
津野町立東津野中学校	教科間連携・メンター制による人材育成や地域と一体となったチーム学校の構築に向けた取組
土佐清水市立下川口小学校	学習リーダーを活用した複式授業やタブレット端末などを取り入れた授業実践の取組

■健康推進活動表彰（健康への関心を高め、地域とともに健康推進活動を実践した学校を表彰）

受賞校	受賞内容
高知県立山田高等学校定時制	がんを教材とした健康教育による健康意識の向上などの生徒の心身の健康推進に向けた取組

■学校安全優良表彰（学校安全について優れた成果を上げている学校を表彰）

受賞校	受賞内容
芸西村立芸西小学校	児童の発達段階に応じた防災学習や防災参観日など家庭・地域と連携した防災教育の取組
黒潮町立南郷小学校	地域と協働した見守り組織の再編・強化による地域ぐるみでの安全教育を推進する取組

■土佐の教育功績表彰（主に管理職等の多年にわたる功績と教育実践を表彰）

氏名	所属	受賞内容
小松 泰樹 校長	香南市立佐古小学校	保護者や関係機関と連携したチーム学校の構築に向けた取組
濱地 洋一 校長	香美市立片地小学校	コミュニティ・スクールの効果的な運営による学習意欲向上に向けた取組
弘瀬 健一郎 校長	高知市立第六小学校	児童が安心して生活できる学校づくりと学力向上に向けた取組
川添 節子 校長	高知市立泉野小学校	育成する資質・能力を明確に示した授業づくりに向けた取組
竹村 早苗 校長	高知市立介良潮見台小学校	児童支援のシステム構築など児童支援方法の改善に向けた取組
窪田 泰行 校長	南国市立大篠小学校	主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善推進の取組
吉門 直子 校長	土佐市立蓮池小学校	東日本大震災の教訓を生かした防災教育の発展に向けた取組
児玉 恵美 校長	須崎市立浦ノ内小学校	地域自主組織と連携した教育環境の整備や教育活動推進の取組
岸本 教恵 校長	四万十市立東山小学校	ふるさと教育による地域の方から信頼される学校づくり推進の取組
坂本 恭美子 校長	黒潮町立南郷小学校	主体的・協働的な学びの実現と指導力向上に向けた取組
中谷 真二 校長	高知県立安芸桜ヶ丘高等学校	特別な支援を要する生徒への指導・支援や中途退学防止に向けた取組
橋本 浩 校長	高知県立高知東工業高等学校	授業の情報化の推進や国際感覚を身に付けた技術者育成に向けた取組
藤原 章弘 教頭	高知県立高知工業高等学校	部活動の活性化や資格取得、ものづくりなどの推進に向けた取組
豊永 圭 事務長	高知県立高知追手前高等学校	事務室の組織体制強化や若手事務職員の育成に向けた取組
上岡 美保 校長	高知県立高知丸の内高等学校	ボランティア活動等による主体性や論理的思考力の育成に向けた取組
山下 英雄 校長	高知県立高知北高等学校	教員の資質向上や支援を要する生徒への授業力向上に向けた取組
竹中 治人 校長	高知県立高知海洋高等学校	地域と連携した特産物の開発など水産教育の発展に向けた取組
岡田 圭司 校長	高知県立檮原高等学校	教育環境改善や地域学習の推進によるグローバル人材育成に向けた取組
宮地 敏朗 校長	高知県立四万十高等学校	地域と連携した学力向上・進路保障、部活動の活性化に向けた取組
池田 昌隆 校長	高知県立宿毛工業高等学校	授業改善やキャリア教育による生徒の資格取得推進に向けた取組
利岡 徳重 校長	高知県立日高特別支援学校	研究体制の構築やキャリア教育の視点に基づく授業改善の取組

■土佐の教育奨励表彰 (管理職を除く職員継続的な研究実践の取組を表彰)

氏名		所属	氏名		所属
笹 智枝	教諭	香南市立赤岡小学校	吉本 真里	教諭	土佐市立戸波中学校
岡村 真由	教諭	香南市立野市中学校	乾 智江	主幹教諭	須崎市立朝ヶ丘中学校
百田 曜誠	教諭	香美市立大宮小学校	橋本 さゆり	養護教諭	四万十市立具同小学校
達川 敦子	教諭	高知市立初月小学校	三石 裕子	教諭	四万十市立東中筋中学校
高畑 理加	教諭	高知市立神田小学校	大和田 彩	教諭	高知県立室戸高等学校
岡林 長子	教諭	高知市立義務教育学校行川学園	前田 賀代	教諭	高知県立山田高等学校
岡本 典子	養護教諭	高知市立愛宕中学校	清水 宏志	教諭	高知県立嶺北高等学校
市川 ひとみ	主幹教諭	高知市立西部中学校	西岡 智子	教諭	高知県立春野高等学校
岡林 浩祐	教諭	高知市立高知特別支援学校	徳弘 叙裕	教諭	高知県立須崎総合高等学校
山本 由美	教諭	南国市立岡豊小学校	吉村 裕之	教諭	高知県立四万十高等学校
橋本 和紀	教諭	南国市立国府小学校	浦田 友香	教諭	高知県立大方高等学校
川村 浩二	教諭	南国市立香長中学校	清岡 隆子	教諭	高知県立日高特別支援学校
元吉 直子	養護教諭	土佐市立高岡第一小学校			

■土佐の教育実践表彰 (主に若手・中堅職員の優れた教育実践を表彰)

小学校・ 中学校・ 市立特別支援 学校	森澤 誠	谷村 正一郎	宮田 伯子	植田 歩依	奥代 朋美	山中 佐織	浅尾 優加	山本 奈々枝
	山本 真紀子	中岡 憲哉	川上 智子	澤村 美和	蛭子 香	徳弘 龍二	小島 美咲	
	濱田 智也	井上 達哉	西川 美智	宮脇 剛志	野本 真理	高橋 真	上田 浩稔	
	矢野 和佳子	泉 彩	松田 あゆみ	岡崎 陽子	中島 夢翔	松木 啓	酒井 健太郎	
	渡会 紀和	堀見 絵里沙	川元 寿恵	田村 和文	西村 美枝	矢野 賀子	広井 暁	
	石建 綾	岡林 佐知	鍋島 史	嶋内 孝浩	細川 泰世	横川 理水	弘田 幸嗣	
	戸梶 明日香	高木 美紗	山本 愛乃	汲田 喜代子	畠中 美保	野島 めぐみ	森原 朋生	
	松山 修弘	長山 昌子	中野 浩史	吉村 敬子	鈴木 薫子	吉福 将	吉岡 身佳	
	吉良 俊彦	横山 信吾	岡本 彩	藤井 啓史	目良 裕昭	武内 交子	東 さおり	
	細川 寛史	宮地 敦子	濱田 実香	谷村 千代	吉良 優祐	友永 しのぶ	志村 太陽	
高等学校・ 特別支援学校・ 県立中学校	鎌田 裕年	高橋 一史	田能 寿孝	山岡 久美	中村 陽子	公文 菜子	渡邊 莉都	久万 真央
	久武 功典	岡林 良	岡崎 俊明	佐野 武	長井 海斗	石丸 滉貴	石川 三佳	小野 公也
	岡本 圭史	小川 望	大石 由紀	石丸 右京	中島 理香	光内 志津	西岡 勇人	
	安岡 志保	清岡 佑亮	宗光 有紀	田村 直信	白石 あずさ	水田 知沙	岩崎 愛	
	大西 史子	松居 孝行	坂本 一彦	林 幹人	下司 哲也	植村 隆	津野 里織	
	岡村 武伸	中村 里歩	中内 貢	羽方 章裕	市川 陽子	池浦 亮	山岡 奨吾	

◎その他 206 名の方が勤続表彰を受けられました。

令和3年度 教職員等表彰式



詳しくは教職員・福利課までお問い合わせください。
教職員・福利課 働き方改革担当 TEL: 088-821-4901



令和3年度 全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果について

■調査開始以降初めて、小・中学校の男女ともに全国平均を上回りました

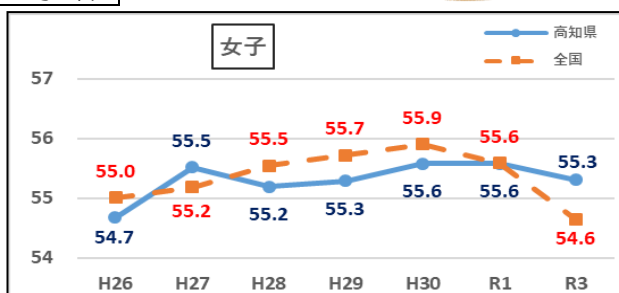
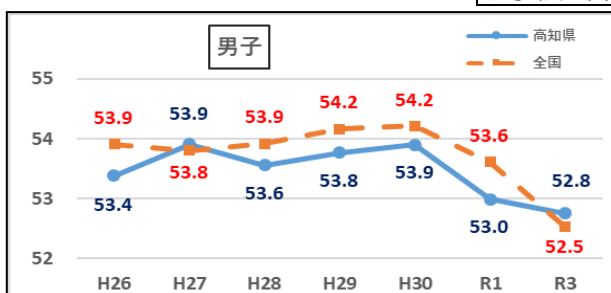
令和3年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果が昨年12月24日に公表されました。新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため昨年度は中止されており、2年ぶりに全国調査が実施されました。

調査結果を見ると、全国の公立学校の体力合計点は、令和元年度に比べ、小・中学校の男女ともに低下しています。本県は、令和元年度に比べ、小学校は男女ともにやや下回り、中学校は男女ともにやや上回りました。全国の体力合計点が低下しているなか、本県ではコロナ禍においても授業改善や体力向上のため工夫した取組により、調査開始以降初めて、小・中学校の男女ともに体力合計点が全国平均を上回りました。

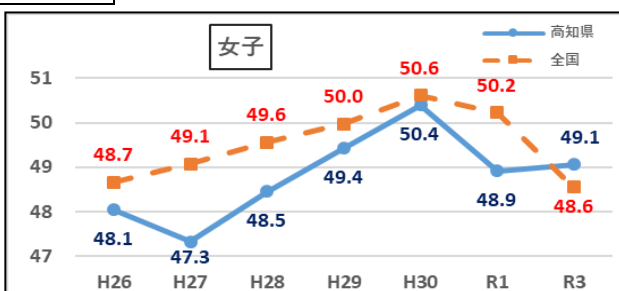
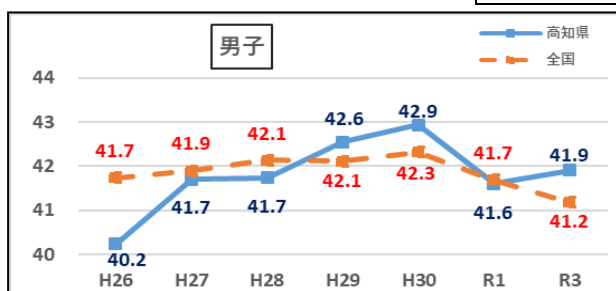


◇体力合計点（8種目の実技の総合点）の推移

小学校（第5学年）



中学校（第2学年）



※全国の値はスポーツ庁の示す公立（国立・私立を除く）学校の平均値

■体力・運動能力向上のためのプログラムを全ての学校で計画的に実施していきます

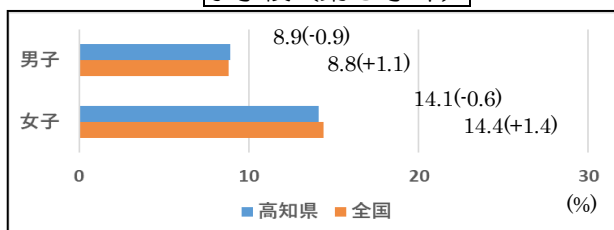
運動習慣等調査では、「1週間の総運動時間が60分未満」の割合が、小学校男女・中学校男子において全国平均に並びました。また、中学校女子については令和元年度に課題として明らかになっていた運動習慣の定着に大幅な改善傾向が見られます。

県教育委員会では、各学校が行う調査結果の分析に基づく改善策について、適宜支援を行っていきます。特に、現在作成している小・中学校9年間を見通した体力・運動能力向上のためのプログラムを全ての学校で計画的に実施することができるよう、取組を進めていきます。

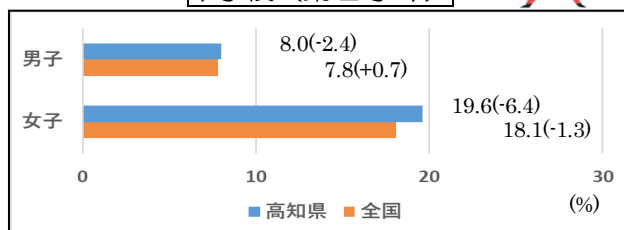


◇1週間の総運動時間が60分未満の児童生徒の割合（R3年度）

小学校（第5学年）



中学校（第2学年）



※（ ）はR元年度からの増減（P）



詳しくは保健体育課ホームページをご覧ください。

<https://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/310501/tairyokutesuto.html>



保健体育課 学校体育担当

TEL：088-821-4900

教員の ICT 活用指導力向上の取組③ ～年次研修における公開授業での実践～

教育センターにおける年次研修では、指導主事等による公開授業訪問を年1回実施しています。公開授業では1人1台端末を活用し、課題解決や創作、表現などの学習活動が実践されていました。

ここでは、校種ごとの実践事例と効果的な活用のポイントを紹介します。



■小学校での実践

【音楽】プログラミング言語を用いた創作活動

- ・個人がScratchでプログラミングしたリズムモチーフを、グループでつなげて1つの音楽にしていく活動
- ⇒Scratchを用いることで、記録の手間が省略され、**音楽活動に時間を有効に使うことができる。**
- ⇒**曲の再現技能や楽器の種類に左右されることなく、**発想に応じた音楽づくりが可能になる。

【家庭】動画を用いた課題解決

- ・野菜炒めの動画（BADモデル）から課題を見つけ、個人でロイロノートに記入し、全体で解決方法を共有する活動
- ⇒前方の電子黒板を見るときと他者の意見を1人1台端末で見るときなど、**児童に注目させたい部分に応じてロイロノートの操作ロック機能を活用する。**

■中学校での実践

【国語】撮影動画を用いた振り返り

- ・グループで互いに質問しあう様子を1人1台端末に撮影し、その動画を見ながら効果的な質問の仕方について理解を深める活動
- ⇒**対話を後で見返すことができるため、**振り返りに効果的である。

【美術】画像を用いた表現活動

- ・個人が1人1台端末に保存したモチーフの画像を観察し、水彩画に表現する活動
- ⇒**生徒が見たい大きさに拡大して観察し、**表現することができる。
- ⇒**授業のねらいに応じて、**重さや質感を体感できる**実物教材とタブレット活用を使い分ける。**

■高等学校での実践

【公民】クラウド型ホワイトボードを用いた意見整理

- ・企業活動から起こった現代の環境問題、企業の社会的責任について、Google Jamboardを用いて個人の見解を出し、グループや全体で共有・整理する活動
- ⇒1人1台端末を活用することで、**口頭での発表が苦手な生徒が意見を出しやすくなり、**クラス全員の意見を取り上げることができる。
- ⇒1人1台端末による意見集約は、最初は教員がアドバイスして行すが、**段階的に生徒だけで意見整理ができるようにする。**

【理科】共有フォルダを用いた学習評価

- ・練習問題に取り組み、解答例と採点基準を基に他者評価及び自己評価を行った答案用紙の画像を共有フォルダに提出する活動
- ⇒取組状況や解答内容を**教師がその場で確認**することができる。
- ⇒**瞬時に結果を集計でき、本時の目標達成のために必要な手立てや補足説明が可能**となる。

初任者以外の年次研修受講者の学習指導案は、県内4カ所の教科研究センターにて閲覧できます。今年度の学習指導案についても、準備でき次第、教科研究センターに保管しますので、日々の授業実践の参考にしてください。

＜教科研究センター＞ 開館時間：(月火・木金曜日) 15:30～19:15 (土曜日) 10:00～16:00



本部：高知県教育センター 2F

東部：安芸総合庁舎 4F

中部：中部教育事務所 1F

西部：幡多総合庁舎 3F



詳しくは高知県教育センターホームページをご覧ください。
<https://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/310308/>



高知県教育センター
TEL：088-866-3890

中高生による自転車ヘルメット着用に関する活動が広がっています

県教育委員会では、自転車通学時のヘルメット着用を推進することを目的とした「自転車ヘルメット着用推進事業」を進めています。

各学校での様々な取組により、少しずつ通学時のヘルメット着用者が増えてきています。



◆ 各学校の中高生による取組の一部を紹介します

高知丸の内高等学校 ～ヘルメットのレンタルを利用して～

高知丸の内高校は、自転車ヘルメットのレンタル制度を利用した自転車通学を体験しました。活動を通して他人事ではなく、「自分の命を自分で守る」という一人ひとりの交通意識が高まりました。



◀ 高知丸の内高校 生徒会

【感想1】
ヘルメットを着けていると
守られている感じがかった

【感想2】
被るのに抵抗があったが、
被ると快適で使いやすかった

【感想3】
安全面を考えるうえで
貴重な体験になった



▲ 生徒会が作成し、校内に掲示している啓発ポスター

高知工業高等学校 ～ヘルメット着用推進の啓発活動～

高知工業高校は毎月1回、校門や付近の交差点での交通安全啓発活動をしています。11月は、ヘルメット着用についての啓発を行うことになりました。

そこで、生徒会が丸一となって、生徒から生徒に、ヘルメット着用を呼びかける啓発活動を行いました。



PTAや高知南警察署の方々も協力してくれました！



高知西高等学校、高知国際中学校・高等学校 「あなたの命を守り隊」発足！

高知南警察署などは、高知西高校、高知国際中学校・高校を「自転車交通安全モデル校」に指定しました。モデル校として、生徒たちは「あなたの命を守り隊」を結成。生徒たちは「自転車ヘルメット着用はもちろん、まずは基本的なことから注意を呼び掛けていきたい」と意気込んでいました。



▲ のぼり旗



須崎総合高等学校等5校合同 ヘルメット着用を呼びかける街頭啓発

交通安全教育拠点校である須崎総合高校の呼びかけにより、県内5校（須崎総合高校・高知工業高校・高岡高校・高知海洋高校・中村高校）の生徒たちが、ヘルメット着用の啓発活動を、はりまや橋付近にて行いました。ヘルメットを自ら被り、須崎総合高校が作製した啓発コースター等を自転車通学の生徒へ手渡しました。

啓発コースター



啓発活動には、ヘルメットを被ったしんじょう君も協力してくれました！



詳しくは学校安全対策課ホームページをご覧ください。
<https://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/312301/>



学校安全対策課 学校安全担当
TEL : 088-821-4533

「高知県高校生津波サミット」(ZOOMによるオンライン方式により開催)



本年度の「高知県高校生津波サミット」は、令和3年11月14日(日)にオンライン方式により開催し、実践校9校、参加校31校の高校生及び教職員122名が参加しました。

講演では、釜石市立釜石東中学校在学時、東日本大震災を経験した菊池のどか氏に「高校生にできること ～東日本大震災を通して～」の演題で、生徒主体の率先避難を行った経験や当時感じたことについてお話しいただきました。講演を聞いた高校生からは、「もっと自分の防災への意識を高めたい」、「地震・津波からの避難行動や日頃の備えについて考えさせられることが多く、生徒のみんなに共有したい」、「さらに防災について詳しく調べるべき」など、自分事として防災について学び、防災意識を高めていかなければいけないという多くの意見がありました。

また、実践校のうち、嶺北高校、宿毛高校、大方高校の3校が自校の取組を発表し、高知大学教授の原忠先生から、各校周辺の地勢の特色を含めアドバイスをいただきました。発表された各学校の取組は、今後の高校生の防災活動の充実や広がりにつながるものでした。

グループに分かれての意見交流では、「地域によりそれぞれ自然条件は異なるが、地震で揺れることを前提にしなければいけない防災対策がある」、「今後は地域と積極的に連携をとっていきたい」など活発に意見が交わされました。

閉会の言葉は、高校生津波サミットに高校1年生から参加している岡豊高校3年生 戸梶綸乃さんから、「高知県高校生津波サミットを通して学んだ多くの知識により、必ず起こる南海トラフ地震に対し早めの対策をとり、今後も防災について学び続けていきたい」と、3年間の学びや防災の重要性が県内の高校生に伝えられました。



「高知県高校生津波サミット」高知県内フィールドワーク



高知県高校生津波サミットの取組の一環として、令和3年10月31日(日)に高知県内フィールドワークを実施しました。参加した8校17名の高校生は、須崎市、黒潮町、宿毛市の過去の津波・地震を伝える碑(史跡)等を訪ね、過去に起こった地震や津波のこと、また、そのときに人々がどのような思いで被災状況の伝承を決意したのかを肌で感じながら、講師の高知大学防災推進センター客員教授の岡村眞先生による説明をお聞きしました。



宝永津波溺死之碑(須崎市)の前で



糺ヶ池(ただすがいけ)(須崎市)を見ながら



加茂神社・安政津波の碑(黒潮町)の前で



詳しくは学校安全対策課ホームページをご覧ください。
<https://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/312301/>



学校安全対策課 学校安全担当
TEL : 088-821-4533



令和4年2月23日(水・祝)、令和4年度全国高等学校総合体育大会(四国インターハイ)に向けた「カウントダウンイベント」を開催します。

昨年末に開催した「第3回高校生活動推進委員会」において、イベント内容や役割分担などについて、生徒委員で協議しました。

イベントには、インターハイ出場に向けて日々練習に励む高校生や、大会を支える様々な活動を行う高校生が出演し、「開催競技の紹介や演武」、「カウントダウンボードの除幕式」、「競技種目別大会ポスター原画最優秀作品表彰式」などを予定しています。

本イベントを通じて、24年ぶりに本県で開催されるインターハイについて、広く県民の皆さんに知っていただき、大会本番に向けて盛り上げていきたいと思っております！

みんなで頑張る高校生たちを応援しましょう！

R4 四国総体 カウントダウンイベント

<日時> 令和4年2月23日(水・祝) 13:00~14:30

<会場> イオンモール高知 1F 南コート

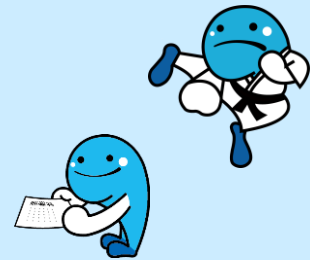
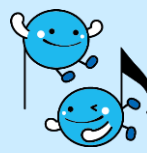
<内容> ●オープニング演奏

●高知県開催競技紹介・演武

●カウントダウンボード除幕式

●競技種目別大会ポスター原画最優秀作品表彰式

●高校生活動の取組紹介 ほか



◇会場内には、展示スペースを設置し、ポスター原画の応募作品や競技の紹介パネルなどを展示します！

※新型コロナウイルス感染症の感染状況により、予定や内容を変更することがあります。

～自主活動にご協力ください！～

インターハイに向け、四国4県では、高校生活動の一環として多くの学校で独自の「PR活動」や「広報活動」などの自主活動に取り組んでいます。

本県でも、R3.11月に各高等学校に協力依頼し、12月末までに14件の活動報告があり、ホームページでも紹介してきました。

各校における自主活動の実施について、引き続きご協力をお願いします！



朝のあいさつ運動(高知丸の内高校)

<活動例>

●のぼり旗の設置

●校内放送での呼びかけ

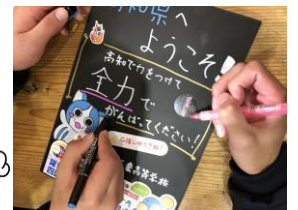
●あいさつ運動

●清掃活動

●ウェルカムボード制作

●チラシ等の配布

など



ウェルカムボード制作(宿毛高校)



詳しくは四国総体2022公式ホームページをご覧ください。

<https://www.koukousoutai.com/2022soutai/>



問い合わせ

保健体育課全国高等学校総合体育大会推進室

高校生活動・広報担当

TEL : 088-821-8020



<発行者> 高知県教育委員会事務局教育政策課

TEL : 088-821-4731 FAX : 088-821-4558 E-mail : 310101@ken.pref.kochi.lg.jp

高知県教育委員会 WEB サイト : <https://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/310000/>

※本広報紙への感想やご要望がございましたら、発行者までお寄せください。



高知県は持続可能な開発目標(SDGs)に向けて取り組んでいます。

